

件名：心停止の命を救おうと北毛 ICLS（二次救命処置）講習会を6月3日に開催

- 1 目的：医療従事者を対象に、成人の心停止に対する器具や薬剤を使用した救命処置（二次救命処置）を学ぶこと（救急医学会認定のコース）。
- 2 内容：平成18年から毎年開催し、今回で7回を数えます。
医師、看護師、放射線技師、薬剤師、検査技師、救命士等医療従事者が6ブースに分かれ二次救命処置の理論及び実技を学びます。
プログラムについては、別紙のとおりです。
- 3 日時：平成24年6月3（日）午前9時～午後6時30分（予定）
- 4 場所：渋川中央公民館
- 5 主催：渋川総合病院（協力：渋川広域消防本部）
コースディレクター：渋川総合病院長 横江隆夫
コースコーディネーター：渋川総合病院診療部長 内橋慶隆
- 6 参加者：96人 内訳、受講生（医師、看護師、救急隊員など）＝36人
インストラクターや補助者など＝60人

※現在、西群馬病院と再編統合により新病院建設の整備を進めているところですが今回、西群馬病院から斎藤院長をはじめ看護師4名が受講生として参加し、新病院の機能の一つである救急医療に関する「二次救命処置」を学びます。なお、前回の受講生を含めると今回で、医師1名、看護師8名が受講したことになります。